

# 都賀西方スマートインターチェンジ 第9回地区協議会

令和8年1月15日（木）



# 今回の地区協議会の目的

## ■スマートインターチェンジ整備事業制度実施要綱（抜粋）

### 第5 事業の手続き

#### 2. 地区協議会の設置

(5) 地区協議会は、スマートICの供用後も継続して、その社会便益・安全性・利用交通量・管理・運営形態・利用促進方策等について、定期的にフォローアップし必要に応じ見直すものとする。フォローアップは、供用後1年経過後速やかに1回実施し、以後必要に応じて実施するものとする。なお、従来の制度によるスマートICについても同様とする。

※都賀西方スマートインターチェンジ開通日  
令和5年9月10日（1年経過）

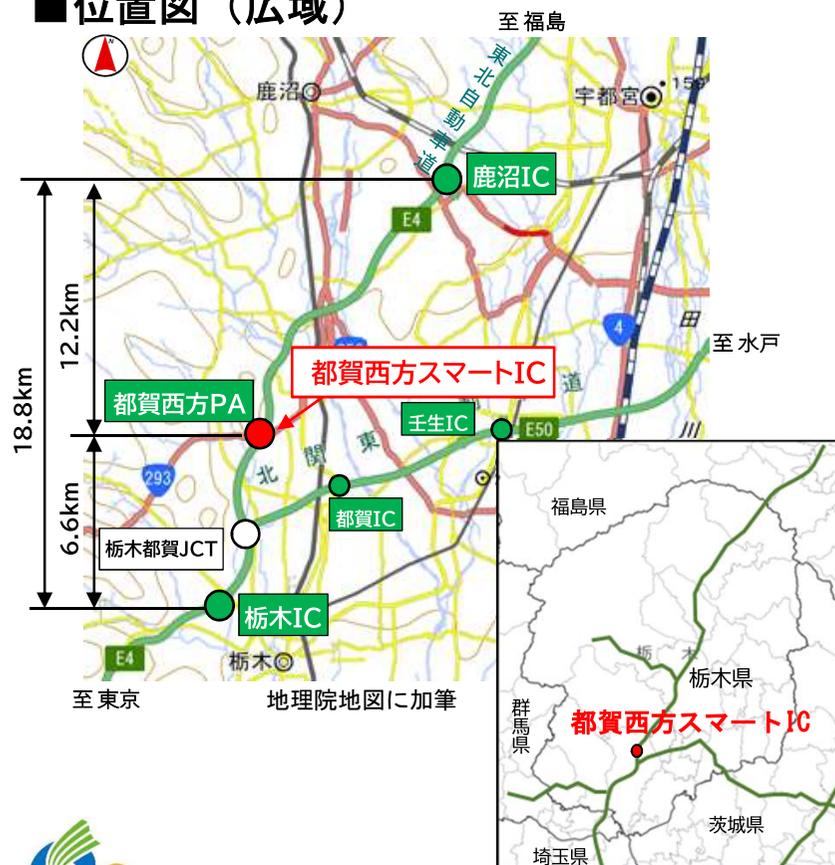


# 都賀西方スマートインターチェンジの概要

## ■施設概要

(1) 設置位置 : (上り) 栃木県栃木市都賀町富張地内  
(下り) 栃木県栃木市西方町元地内

## ■位置図 (広域)



## ■位置図



# 都賀西方スマートインターチェンジの概要

## ■施設概要

- (2) 計画交通量：2,600台／日（推計年次：令和12年）
- (3) 供用開始日：令和5年9月10日
- (4) 運用時間：24時間利用可能
- (5) 利用方向：上下線とも両方向利用可能
- (6) 対象車種：ETC車載器搭載の全車種

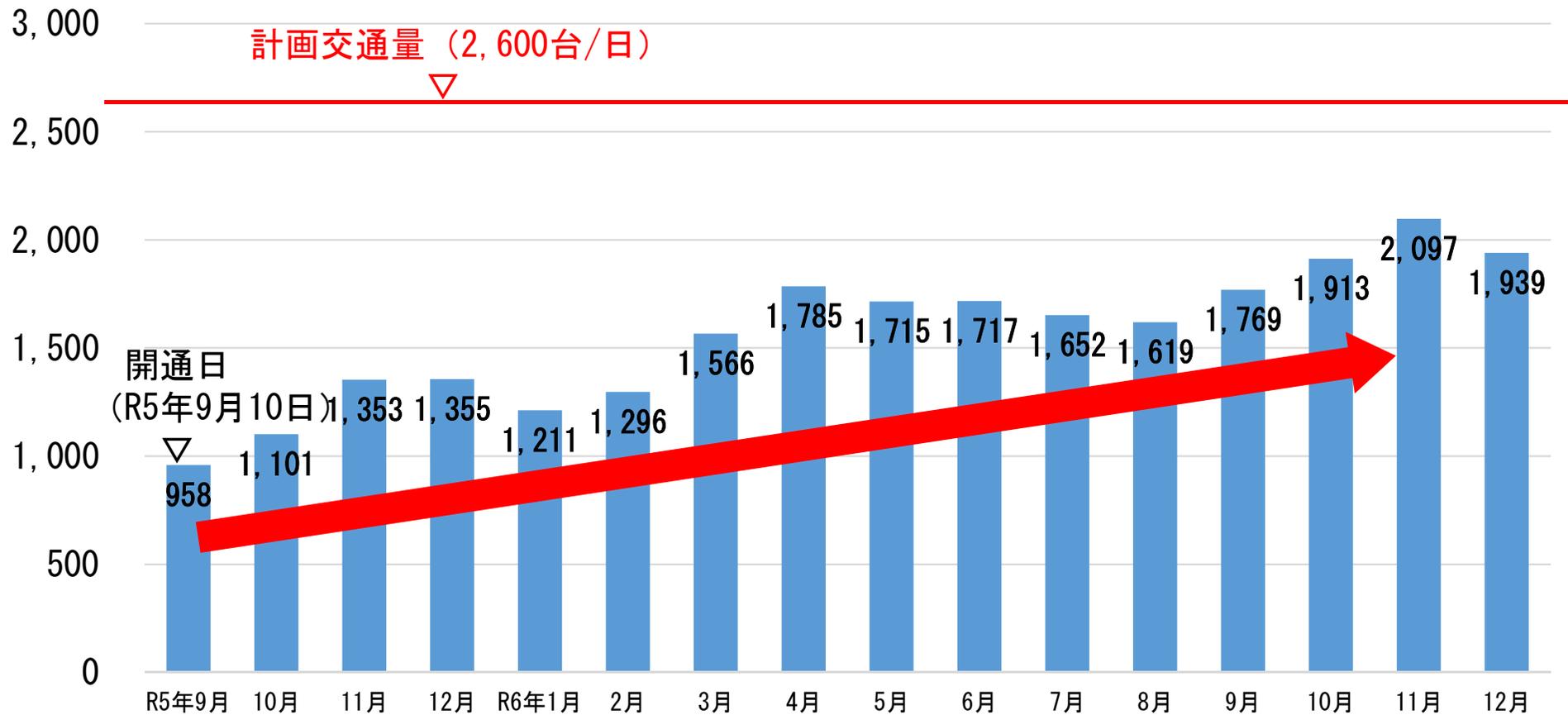


# 利用状況（交通量の推移）

## 1. 都賀西方スマートIC利用台数の推移

○供用後の平均利用台数（日平均）は増加傾向である。

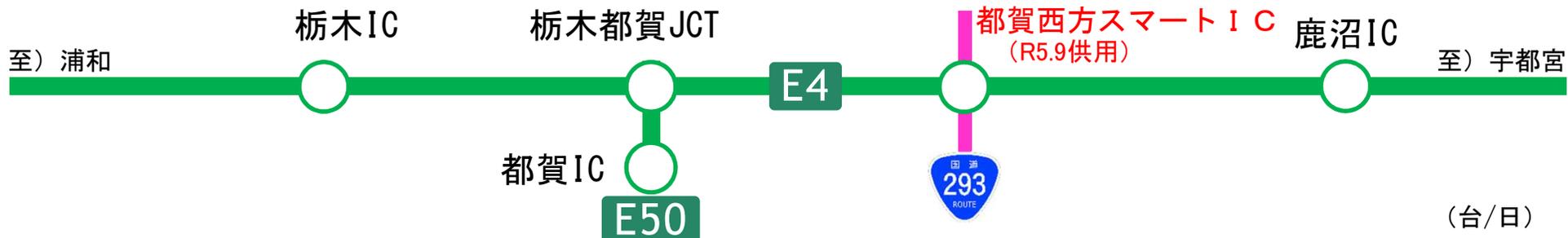
（台/日） 利用台数の推移



# 利用状況（前後ICとの合算交通量）

## 4. 都賀西方スマートIC+前後IC 利用台数の推移

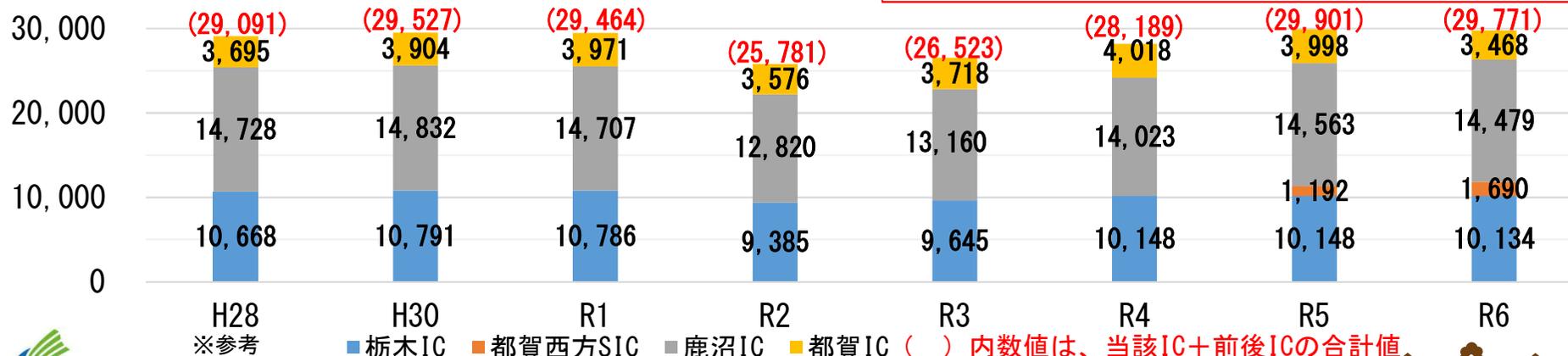
○供用後、前後ICとの合算出入交通量（日平均）は増加している。



	栃木IC	都賀西方スマートIC	鹿沼IC	都賀IC	3IC合計
整備前(R1)	10,786	—	14,707	3,971	29,464
整備後(R6)	10,134	1,690	14,479	3,468	29,771
増減	▲652	+1,690	▲228	▲503	+307

■経年変化(H30～R6 ※H28は計画策定時の参考として掲載)

緊急事態宣言 (R2. 4. 16～5. 14/R3. 1. 14～2. 7/R3. 8. 20～9. 30)



# 整備計画における事業効果

## (1) 高速道路の利便性向上

- IC利用圏域の拡大と西方市街地から各方面への時間短縮

## (2) 地域の活性化

- 宇都宮西中核工業団地への所要時間短縮による工業振興
- 集荷所からの出荷時間短縮による農業振興
- ゴルフ場への所要時間短縮による観光振興
- 新たな周遊ルート形成による観光振興

## (3) 交通分散による円滑性・安全性向上

- IC利用交通の転換による栃木IC入口の混雑緩和と安全性の向上

## (4) 安全・安心の確保

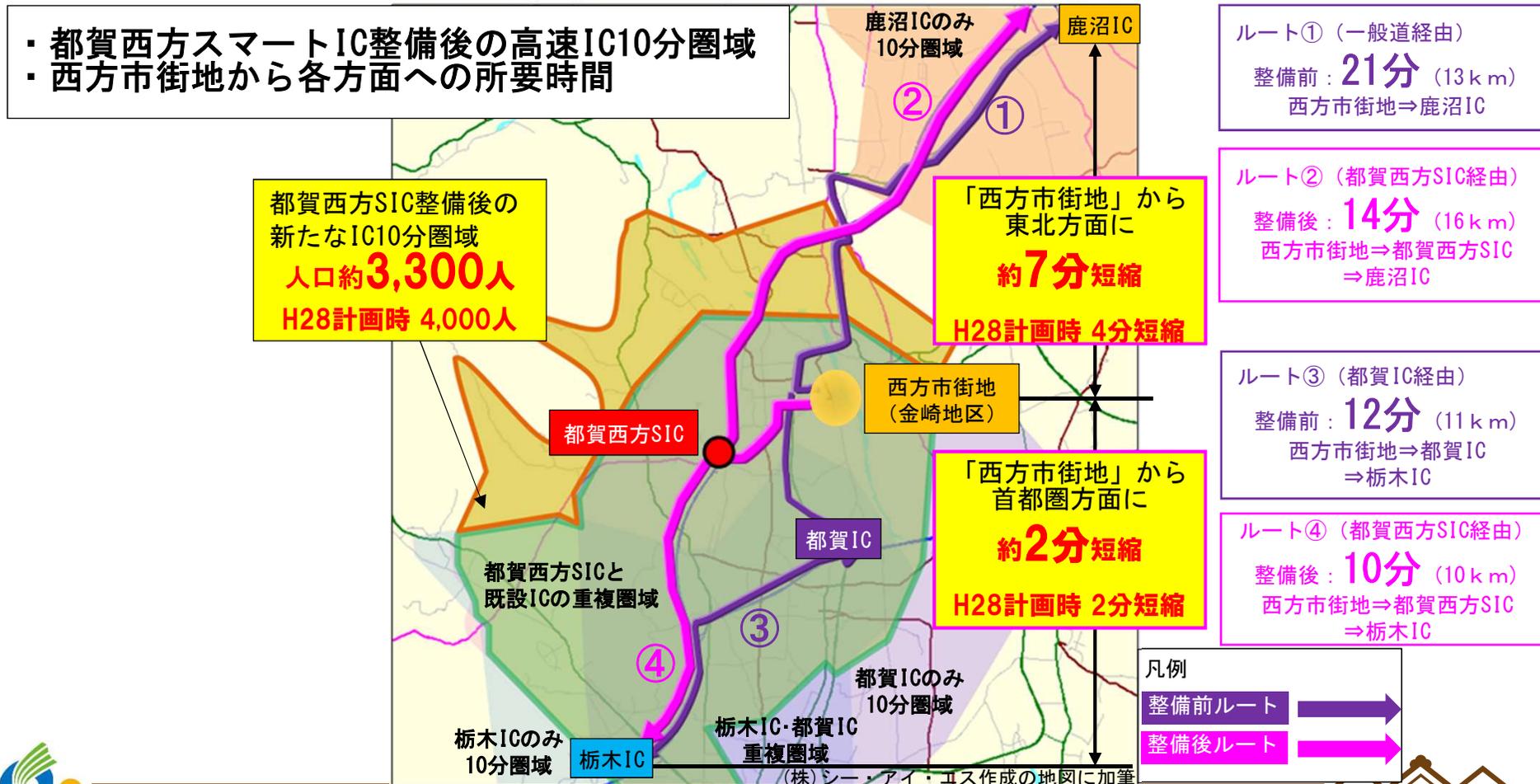
- 救急活動・救急医療機関への時間短縮
- 救援活動・緊急物資輸送の迅速化（防災拠点へのアクセス向上）



# 整備効果 (1) 高速道路の利便性向上

## ■ IC利用圏域の拡大と西方市街地から各方面への時間短縮

- 新たなIC10分圏域が形成され、約3,300人の高速道路の利便性が向上した。
- 西方市街地からの各方面への所要時間が短縮された。



# 整備効果 (2) 地域の活性化

## ■宇都宮西中核工業団地への所要時間短縮による工業振興

○宇都宮西中核工業団地への所要時間が短縮された。

### ・宇都宮西中核工業団地への所要時間



- ・分譲面積 91.8 ha
- ・立地企業数 28社
- ・分譲率 100%

(令和6年10月 出典：栃木市)



東北方面から  
宇都宮西中核工業団地まで  
**約6分短縮**  
H28計画時 4分短縮

首都圏方面から  
宇都宮西中核工業団地まで  
**約2分短縮**  
H28計画時 2分短縮

ルート① (一般道経由)  
整備前: **24分** (14km)  
鹿沼IC  
⇒宇都宮西中核工業団地

ルート② (都賀西方SIC経由)  
整備後: **18分** (18km)  
鹿沼IC⇒都賀西方SIC  
⇒宇都宮西中核工業団地

ルート③ (都賀IC経由)  
整備前: **16分** (14km)  
栃木IC⇒都賀IC  
⇒宇都宮西中核工業団地

ルート④ (都賀西方SIC経由)  
整備後: **14分** (13km)  
栃木IC⇒都賀西方SIC  
⇒宇都宮西中核工業団地

凡例  
整備前ルート →  
整備後ルート →



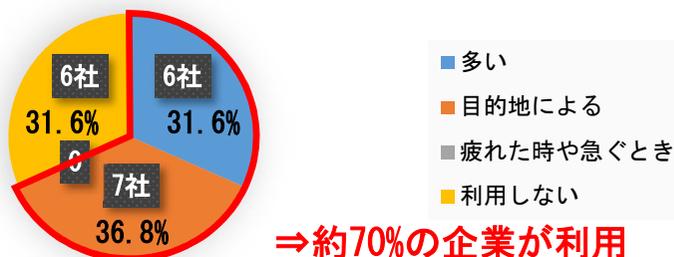
# 整備効果（2）地域の活性化

## ■宇都宮西中核工業団地への所要時間短縮による工業振興

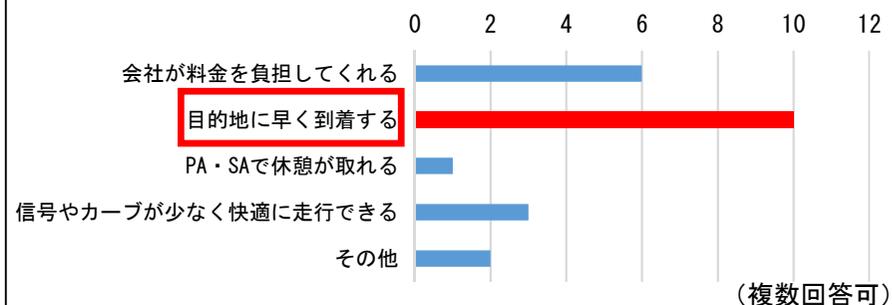
・宇都宮西中核工業団地へのアンケート結果：28社中19社から回答あり

- 目的地までの所要時間短縮のため、回答の約7割の企業が利用している。
- その一方で、利用しない理由として時間短縮にならないとの回答がある。  
⇒データ上は時間短縮できているが、数分の短縮を実感していない可能性。

Q1：都賀西方スマートICの利用状況



Q2：利用する理由



Q3：開通してよくなったこと



Q4：スマートICを利用しない理由



# 整備効果 (2) 地域の活性化

## ■ 集荷所からの出荷時間短縮による農業振興

○ 出荷時間が短縮され、鮮度のいい農作物を消費地に出荷できるようになった。

・ JAかみつが元集荷所からの出荷時間

農業：イチゴ・にら等の一大産地

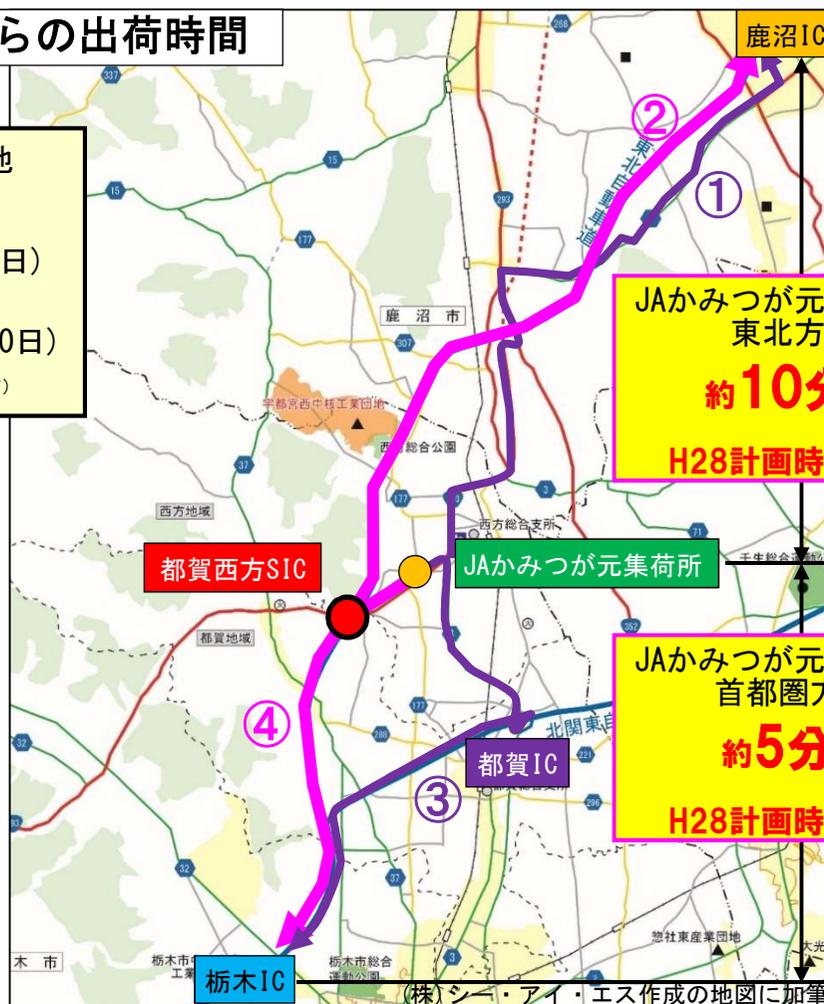
- ・ イチゴの出荷量 471.3t/年  
(令和5年8月1日～令和6年7月31日)
- ・ にらの出荷量 183.8t/年  
(令和5年10月1日～令和6年6月30日)

(出典：栃木市)

・ 鹿沼、宇都宮方面への移動の際、利便性が向上した。



JAかみつが職員



JAかみつが元集荷所から  
東北方面へ  
**約10分短縮**  
H28計画時 8分短縮

JAかみつが元集荷所から  
首都圏方面へ  
**約5分短縮**  
H28計画時 5分短縮

ルート① (一般道経由)  
整備前: **22分** (14km)  
JAかみつが元集荷所  
⇒鹿沼IC

ルート② (都賀西方SIC経由)  
整備後: **12分** (14km)  
JAかみつが元集荷所  
⇒都賀西方SIC⇒鹿沼IC

ルート③ (都賀IC経由)  
整備前: **12分** (11km)  
JAかみつが元集荷所  
⇒都賀IC⇒栃木IC

ルート④ (都賀西方SIC経由)  
整備後: **7分** (8km)  
JAかみつが元集荷所  
⇒都賀西方SIC⇒栃木IC

凡例  
整備前ルート →  
整備後ルート →



# 整備効果 (2) 地域の活性化

## ■ゴルフ場への所要時間短縮による観光振興

○19箇所のゴルフ場において所要時間が短縮され、アクセスが向上された。

### ・ 所要時間が短縮するゴルフ場

・ 埼玉県から通っているが、毎回都賀西方スマートICを利用している。



ゴルフ場支配人

・ 都賀西方スマートICが開通し、ゴルフ場まで近くなって便利になった。



ゴルフ場利用者

首都圏・東北両方面から  
所要時間が短縮する

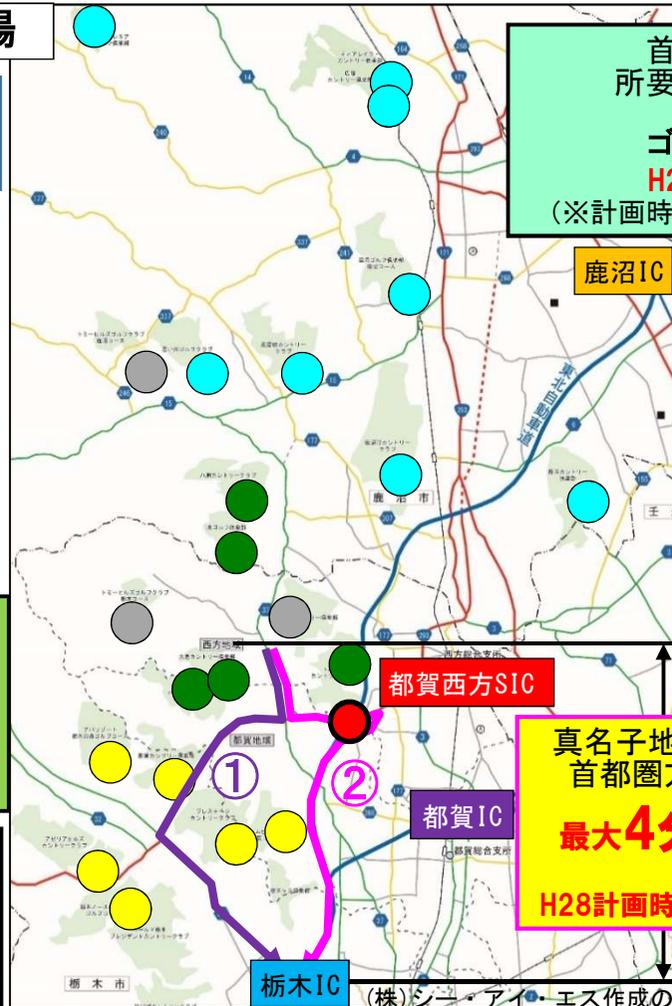
**ゴルフ場5箇所**  
H28計画時 7箇所  
(※計画時7箇所のうち2箇所閉業)

東北方面から  
所要時間が短縮する

**ゴルフ場6箇所**  
H28計画時 6箇所

首都圏方面から  
所要時間が短縮する

**ゴルフ場8箇所**  
H28計画時 9箇所  
(※計画時9箇所のうち1箇所閉業)



ルート① (一般道経由)

整備前: 最大 **15分** (平均13分)  
真名子地域⇒栃木IC

ルート② (都賀西方SIC経由)

整備後: 最大 **11分** (平均10分)  
真名子地域  
⇒都賀西方SIC⇒栃木IC

凡例

整備前ルート →  
整備後ルート →

● 首都圏方面から短縮  
● 東北方面から短縮  
● 首都圏・東北両方面から短縮  
● 閉業したゴルフ場

真名子地域から  
首都圏方面へ  
**最大4分短縮**  
H28計画時 4分短縮

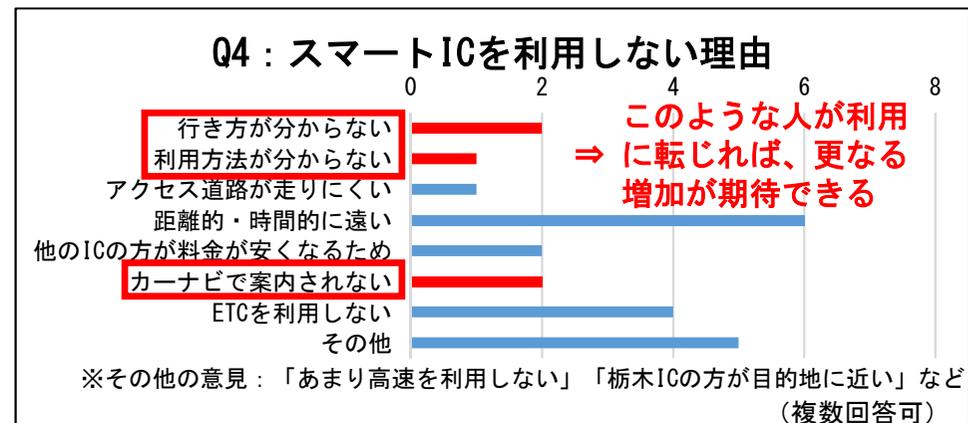
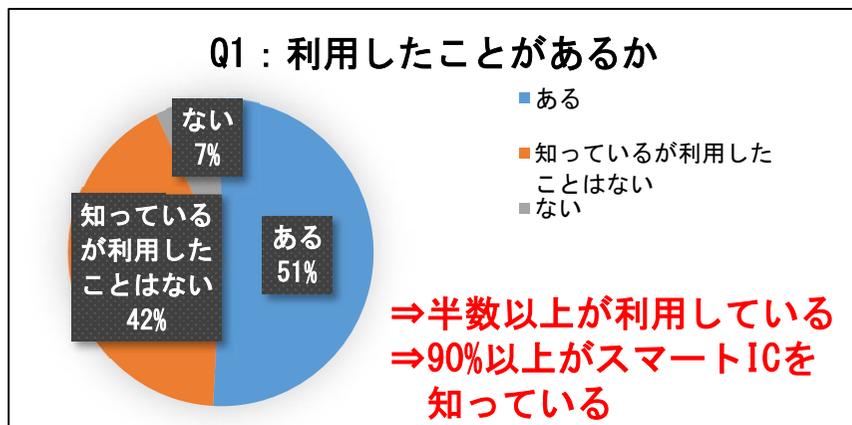


# 整備効果（2）地域の活性化

## ■ゴルフ場への所要時間短縮による観光振興

- 回答のあったゴルフ場利用者の半数以上がスマートICを利用している。
- ポスターやチラシ、施設の案内により周知された効果が出ている。

・ゴルフ場へのアンケート結果：57名から回答あり



# 整備効果 (2) 地域の活性化

## ■新たな周遊ルート形成による観光振興

○新たな周遊ルート形成により都賀西方地域の観光客数が増加し、観光振興が図られている。



・開通前より平日、休日ともに利用者が増えていることを実感している。特に大型バスの利用が増えており、都賀西方スマートICを利用しているのではないかと。

・道の駅利用者からも、スマートICが開通して便利になったという声を多数聞いている。



道の駅にしかた支配人

※秋まつり開催の有無や集計方法の違いによる変動含む



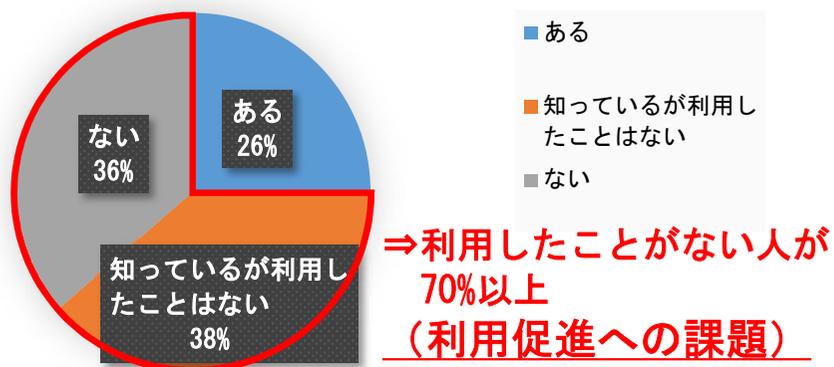
# 整備効果 (2) 地域の活性化

## ■新たな周遊ルート形成による観光振興

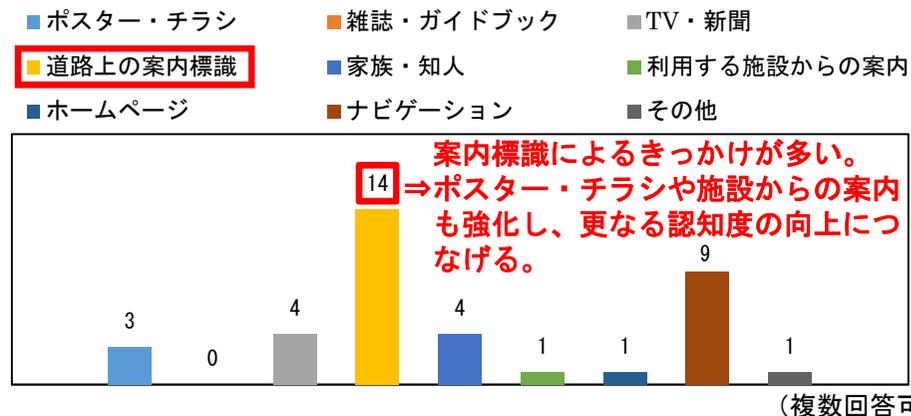
- スマートICの認知度は約6割あり、案内標識による周知方法が効果的であった。
- 約7割の未利用者に利用を促すため、利便性向上をPRする必要がある。

・道の駅、キャンプ場利用者へのアンケート結果：55名から回答あり

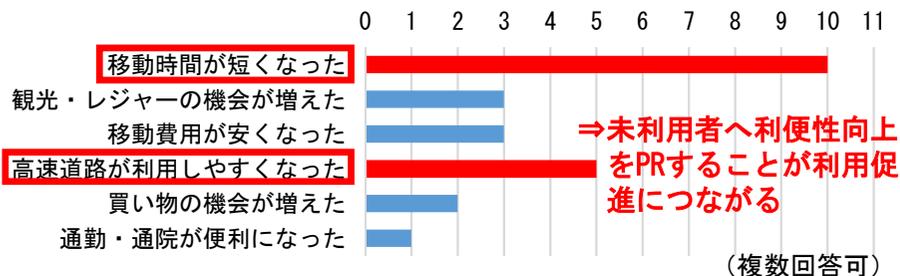
Q1：利用したことがあるか



Q2：スマートICを知ったきっかけ



Q3：スマートICが開通してよかったこと



Q4：スマートICを利用しない理由



# 整備効果 (3) 交通分散による円滑性・安全性向上

## ■ IC利用交通の転換による栃木IC入口の混雑緩和と安全性の向上

- 交通分散が図られ、栃木IC入口の右折車が200台減少し、渋滞が6回減少した。
- 渋滞緩和により栃木ICの利便性と交差点の安全性が向上した。

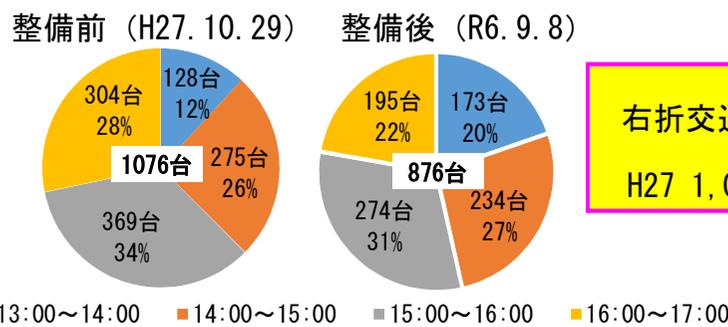


H27 栃木IC入口の休日の渋滞状況



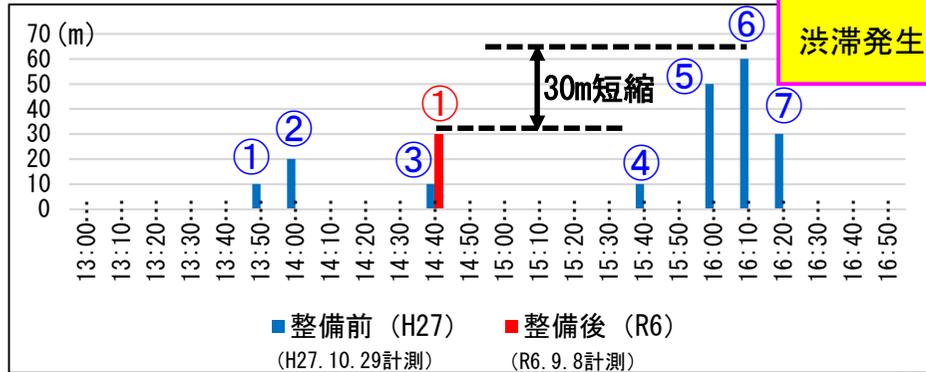
直進車を遮る  
右折車両

・ 栃木IC入口 右折交通量の変化 (13:00~17:00 4時間計測)



右折交通量 **200台減少**  
H27 1,076台 → R6 876台

・ 栃木IC入口 渋滞長の変化



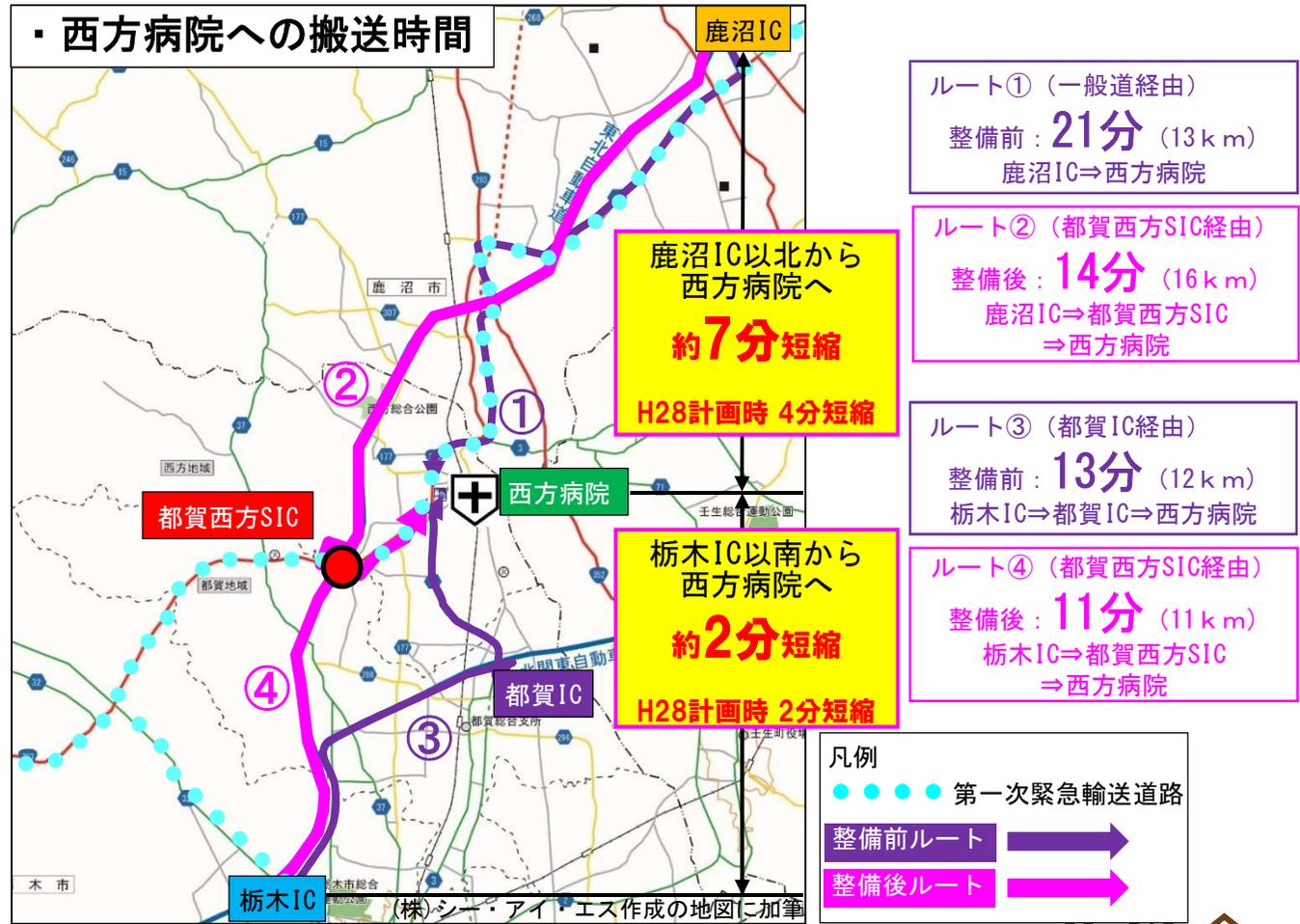
最大渋滞長 **30m短縮**  
渋滞発生回数 **6回減少**



# 整備効果 (4) 安全・安心の確保

## ■ 救急活動・救急医療機関への時間短縮

○ 医療機関への搬送時間が短縮されることで生存率向上につながり、救命救急活動の支援に貢献している。



# 整備効果 (4) 安全・安心の確保

## ■ 救急活動・救急医療機関への時間短縮

○スマートICを利用した搬送は10件あった。搬送時間が短縮されることで生存率向上につながり、救命救急活動の支援に貢献している。

### ・ 獨協医科大学病院への搬送時間

獨協医科大学病院

助かる「命」、繋げる「未来」



※写真出典：獨協医科大学病院HP

- ・ 都賀西方スマートIC開通後から令和6年12月31日までに、スマートICを利用した救急搬送は10件あった。
- ・ 10件とも獨協医科大学病院へ搬送した。



栃木市消防本部職員



ルート① (都賀ICを利用)

整備前： **20分** (17km)  
西方町真名子地内⇒都賀IC  
⇒壬生IC⇒獨協医科大学病院

ルート② (都賀西方SICを利用)

整備後： **18分** (19km)  
西方町真名子地内⇒都賀西方SIC  
⇒壬生IC⇒獨協医科大学病院



# 整備効果 (4) 安全・安心の確保

- 救急活動・緊急物資輸送の迅速化 (防災拠点へのアクセス向上)
- 防災拠点である道の駅にしかた及び各避難所への所要時間が短縮され、災害時の救援活動・緊急物資輸送を迅速に行うことができるようになった。

- ・ 道の駅にしかたへの所要時間
- ・ 高速道路からの所要時間が短縮する避難所

番号	避難所名	備考
1	木コミュニティセンター	都賀地域
2	つがの里ふるさとセンター	〃
3	赤津小学校	〃
4	北部健康福祉センター	西方地域
5	道の駅にしかた	〃
6	西方小学校	〃
7	西方中学校	〃
8	関東ホーチキにしかた体育館	〃
9	真名子夢ホール	〃
10	真名子小学校	〃



ルート① (一般道経由)  
 整備前: **20分** (13km)  
 鹿沼IC⇒道の駅にしかた

ルート② (都賀西方SIC経由)  
 整備後: **13分** (15km)  
 鹿沼IC⇒都賀西方SIC  
 ⇒道の駅にしかた

ルート③ (都賀IC経由)  
 整備前: **11分** (11km)  
 栃木IC⇒都賀IC  
 ⇒道の駅にしかた

ルート④ (都賀西方SIC経由)  
 整備後: **9分** (10km)  
 栃木IC⇒都賀西方SIC  
 ⇒道の駅にしかた

凡例  
 ●●●● 第一次緊急輸送道路  
 整備前ルート →  
 整備後ルート →  
 ● 所要時間が短縮する避難所



※写真出典: 栃木市HP



# 整備効果 (4) 安全・安心の確保

## ■ 救急活動・緊急物資輸送の迅速化 (防災拠点へのアクセス向上)

- 防災拠点である道の駅にしかたからの30分カバー圏域が拡大した。
- 新たに2つの医療機関が30分圏域に編入となり、救急救命活動の支援に貢献。

・ 防災拠点 (道の駅にしかた等) からの30分アクセス圏域



# 利用促進の取り組み

## ■取り組み状況 スマートICの利用促進に向けたPRを実施

項目	実施時期	内容
広報とちぎ	令和5年9月号 令和5年11月号	開通案内、ETC利用方法、市道高さ制限の周知 開通報告
栃木市ホームページ	令和5年末より	開通日記者発表、開通式フォトニュース
栃木市Facebook	令和5年9月4日 令和5年9月10日 令和5年9月14日	開通案内、開通報告
栃木市X (旧Twitter)	令和5年9月より	開通案内、開通報告
ポスター	令和5年8月中旬より	開通案内、ETC利用方法
チラシ	令和5年9月下旬より	開通案内、ETC利用方法
CATV文字情報	令和5年8月下旬より	開通案内、ETC利用方法
道路電光標示板	令和5年8月下旬より	開通案内
近隣ゴルフ場ホームページ	令和5年9月中旬より	アクセス方法に都賀西方スマートICを掲載
近隣キャンプ場ホームページ	令和6年4月下旬より	アクセス方法に都賀西方スマートICを掲載

ホームページ



ポスター



広報誌



チラシ

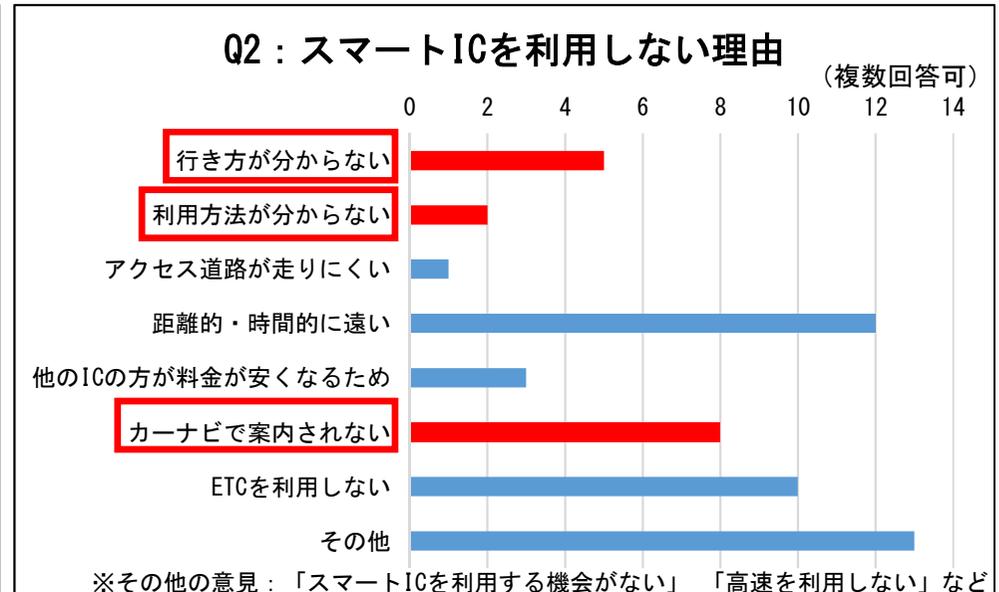
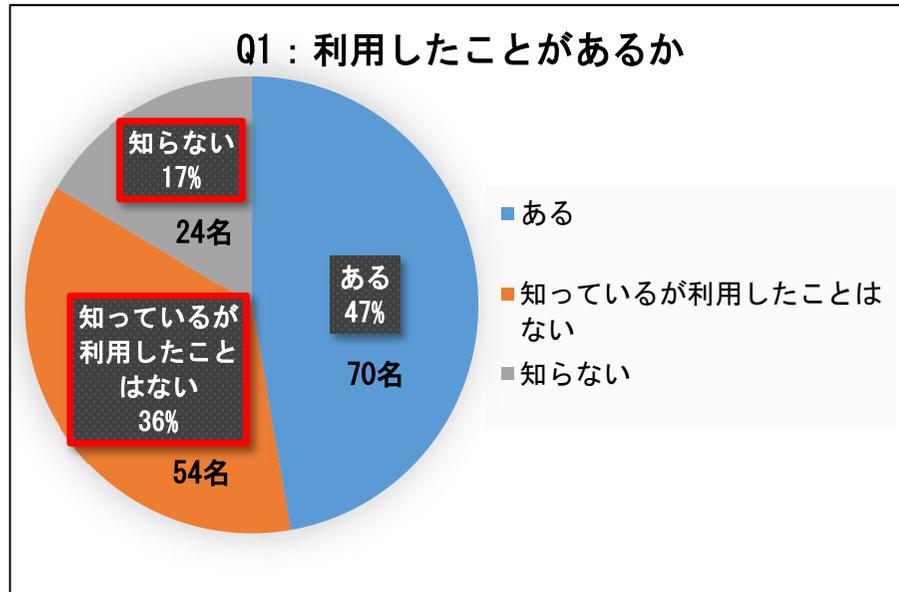


# 今後の取り組み

## ■現状の把握

### アンケート調査結果まとめ

(ゴルフ場、キャンプ場、道の駅、地元住民 計148名から回答)



- ・ 都賀西方スマートICを知らない
- ・ 行き方が分からない
- ・ 利用方法が分からない
- ・ その他 (利用する機会がない 5名 他)



知らない人には・・・

都賀西方スマートICの 認知度向上 を図る

知っているが利用したことがない人には・・・

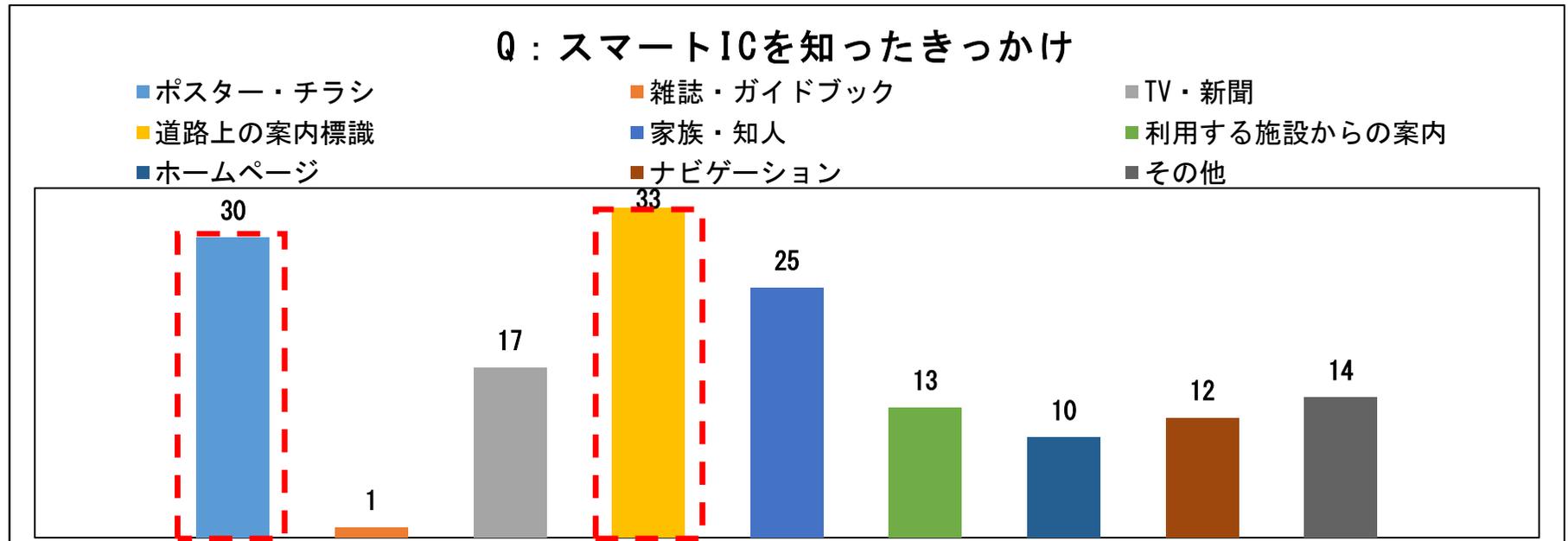
案内を強化し、目的地によって都賀西方スマートICを利用することで 利便性が向上することをPR する



# 今後の取り組み

## ■取り組み内容

### アンケート調査結果より取り組み内容の検討



⇒道路上の案内標識、ポスター・チラシによる効果大きい

(複数回答可)

### 今後の取り組み内容

- ①継続的にポスター・チラシの掲示
- ②各施設のホームページ（アクセス方法）に都賀西方スマートICからのアクセスを掲載するよう依頼



# 今後の予定について

